

令和7年度第2回（通算11回目）リハビリテーション委員会 議事録

日時：令和7年6月4日（水）19:00～20:30

場所：WEB開催

出席者：池上陽子 岩島千鶴子 榎勢道彦 大嶋志穂 岸本光夫 黒川洋明 小玉武志
小林健哉 郷間英世 佐藤匠 鈴木郁子 高塩純一 豊田隆茂 橋本悟 平野大輔 松山
英知 宮地知美 虫明千恵子 武藤茜 若松育子
書記：中村達也

【報告事項】

・議事録に記載すべき項目について委員長より報告があった。

・学術集会でのシンポジウムでの話題に関して、各部門から報告した。

PT部門：「電気インピーダンス・トモグラフィー（EIT）」を活用した呼吸可視化評価と個別
的理学療法介入の実践、入所施設での人手不足による影響、重症度の高い児の参加などの報
告を検討中。

ST部門：機能低下がみられる重症者の摂食嚥下について報告予定。

心理部門：ベイリーⅢについて報告予定。今回より島田療育センターの若松先生が委員
に新規参加。心理部門では、年間2～3回のミーティングを開催予定。

【勉強会】

・小玉武志先生、佐藤匠先生（みどりの里）：これまでの経歴、研究、取り組みの報告

- ① 小玉先生：唾液アミラーゼを用いた重症児のストレス評価、「あそびログ」活動：視線
入力・スイッチ等を用いた地域支援イベント、海外（デンマーク・カナダ）での重症
児支援施設視察報告など
- ② 佐藤先生：騒音環境と重症児の緊張との関連、先天性関節拘縮症児への長期支援と変
形進行の対処、健常児と重症児の姿勢変化による圧分布比較など

・次回の勉強会担当

・ST部門（島田療育センターの豊田先生、島田療育センターはちおうじの中村が担当）

次回は2025年8月27日（水）19:00～